

令和元年度 地域包括支援センター事業運営評価シート

資料5-3

(センターの名称:小出地区地域包括支援センター わかば)

国評価 (3/31時点)		市評価 (3/31時点)	
○	×	○	×
47個	8個	10個	0個

地域包括 支援センター 自己評価	<p>令和元年度の重点目標として周知度の向上をあげました。特に令和元年度より事業展開された民児協主催のサロン「楽々ひろば」について、後半コロナウィルスの関係で中止になった自治会を除き、10カ所以上の自治会館へ出向き、時には参加、時には講義を行い周知活動を行いました。各々の自治会館へ出向くことにより、より隅々まで地域住民への周知が進んだと考えられます。</p> <p>また、防災については、年度途中に大規模な水害があり、改めて包括内で役割について話す機会を持つことが出来ました。危機管理、緊急対応のマニュアルの策定を少しずつ進めることが出来ました。</p>
------------------------	--



基幹型包括 ヒアリングの ポイント及び 結果	<p>【ヒアリング実施日】令和2年6月29日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業計画に基づき、着実に事業を実施し、全体として目標を達成できている。 ・民生委員児童委員協議会主催のサロン活動等、地域に積極的に出向き、センターの周知や介護予防に係る活動を推進している。 ・消費者被害の防止に向け、警察等との連携を図り対応したことで、被害を未然に防止することができた事例がある。 ・国評価について、地域ケア会議に関する項目は個別事例を取り扱わなかったことで×がついているが、地域の関係機関等との連携は図ることが出来ており、業務に支障は生じていない。 ・個人情報を持ち出す際の管理方法について検討し、適切な管理の実現に向けて取り組む必要がある。
---------------------------------	--



推進委員会に、地域包括支援センターの自己評価及び基幹型包括によるヒアリングの結果について、報告し、意見徴収を行う。



茅ヶ崎市 総合評価	
--------------	--

* 市としての総合評価は、推進委員会の意見等を踏まえ、決定する。